



## 岩手県連「政経懇談会」

を開催しました

12月2日、盛岡市内のホテルにおいて自由民主党岩手県連「政経懇談会」を開催しました。



間の方向性に触れ挨拶。河野外務大臣は国産農産物の輸出等の外交問題等を交え挨拶。竹下前総務会長は防災・減災の国土強靱化、予算編成、財政問題等を交えご挨拶をされました。乾杯後の懇談では、直接大臣と懇談、写真撮影など和やかな雰囲気、大変有意義な懇談会となりました。あらためてご参会の皆様に感謝申し上げます。

党本部からは、竹下亘前総務会長、政府からは河野太郎外務大臣と渡辺博道復興大臣にご臨席をいただき、各市町村長、各級議員、県内各種団体、企業、各支部などの多くの皆様のご参加をいただき盛大に開催されました。渡辺復興大臣は、あと2年強となった復興期

## 「中央陳情活動」の実施



はじめとする所属県議会議員11名が上京し、鈴木俊一衆議院議員、高橋ひなこ衆議院議員同席のもと、党本部は二階俊博幹事長、省庁では渡辺博道復興大臣、及び、国土交通省、農林水産省、厚生労働省に要望しました。要望内容の大項目としては、ILC(国際リニアコライダ)の建設実現、震災復興への支援、水産資源の確保、農林業の振興、地域交通の確保、地域医療・福祉の充実と資源確保、地方における教育の確保、産業振興策、地方における外国人観光客誘客振興策などです。最後に訪問の党本部では、特に「ILCの実現」について強く要望し、二階幹事長は、「党本部としても応援する。」と述べられました。

去る11月22日、岩手県連・岩手県議会自民クラブによる「中央陳情」を実施しました。この活動は、「市町村重点要望調査」において県内各市町村の重点要望事項を取りまとめ要約し、次年度の政府予算に反映させるため、党本部をはじめ、関係大臣等に直接要望するもので、毎年この政府予算編成時期に実施しています。本年は、千葉伝県連会長は

## 「看護を考える勉強会」を実施



5回目となりました。岩手県看護連盟、岩手県看護協会、岩手県訪問看護ステーション協議会はさらに連盟が実施したアンケート調査の結果から、踏み込んだ現状と課題、提言を頂きました。一番の課題は「看護師確保」。対策として奨学金の充実、勤務環境改善の取り組み、研修会等の支援を説明、さらなる拡充に努めることといたしました。

## 党費納入

締切日せまる!

12月21日(金)です。

本年の党費締切日は12月21日(金)です。特に継続党員の党費の納入漏れの無いようご確認をお願いします。